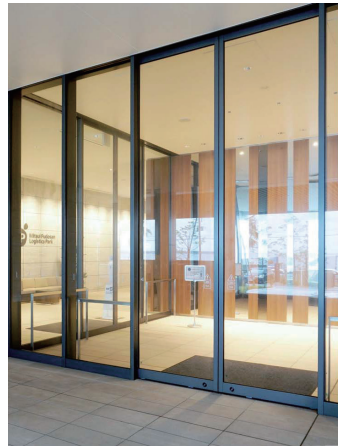


MFLP 市川塩浜Ⅱ



外観

2022(令和4)年3月、千葉県市川市塩浜に設立された最先端の物流施設。東京都心部はもちろん広域配送にも対応するマルチテナント型で事務所棟と物流棟で構成。周辺の自然環境に溶け込むデザインの建屋となっている。

事務所棟 1F
エントランス

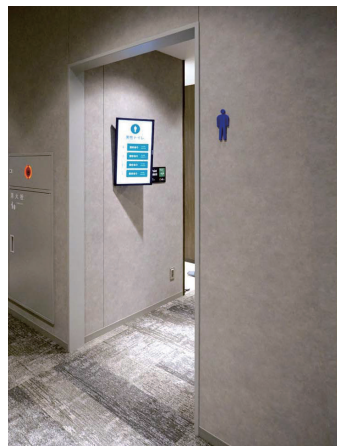
事務所棟エントランスは、間接照明で落ち着いた空間。館内には、SDGsへの取り組みを解説するサインを掲示。フロアマップも多言語対応されている。

事務所棟 1F
礼拝室

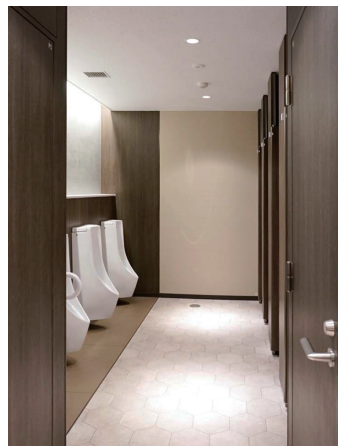
ムスリムなどのお祈りを必要とする外国人従業員への配慮として、身を清める洗い場を設置。天井にはメッカの方向を示すサインが表示されている。

事務所棟 1F
休憩室・フィットネスジム

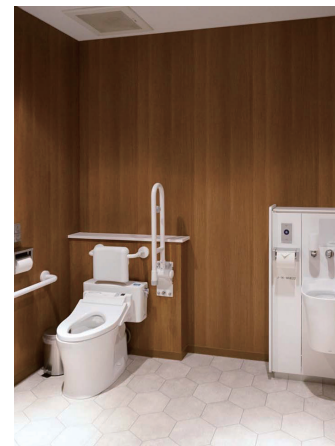
従業員の健康配慮のため、手洗いやスタイリングのできる休憩室のほか、フィットネスジムも併設している。

事務所棟 1F
男性トイレ 入口

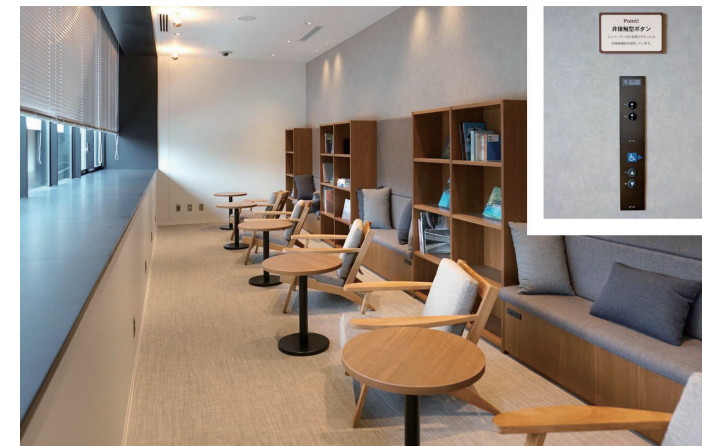
ピクトサインのほか、各階のトイレ利用状況がわかるデジタルサイネージを設置。SDGs対応の取り組みを解説するサインも掲示している。また非接触による衛生配慮として、ドアレスを採用している。

事務所棟 1F
男性トイレ

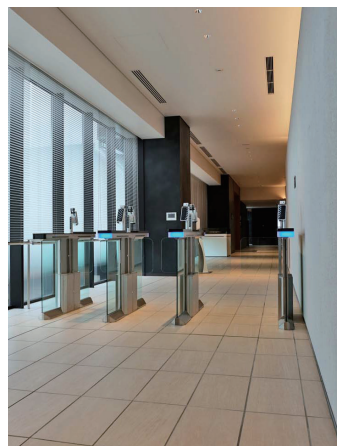
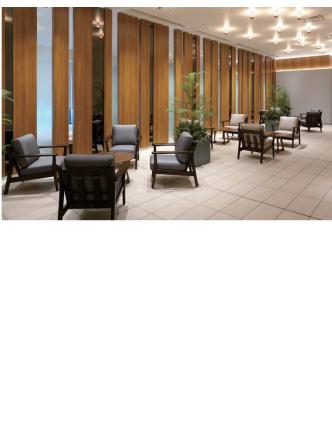
すべてのブースに洋式便器とウォシュレットを設置。大便器は、節水性に優れた連続洗浄が可能なパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を採用。ブース扉上部にドアセンサーを設置し、在室状況を感じている。

事務所棟 1F
バリアフリートイレ

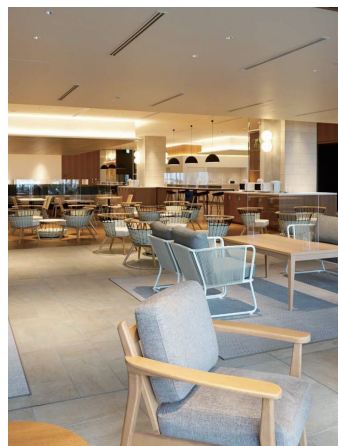
車いす使用者やオストメイトなど、さまざまな使用者に対応できるよう、背もたれ・手すり・コンパクトオストメイトパックを設置。

事務所棟 2F
リフレッシュルーム

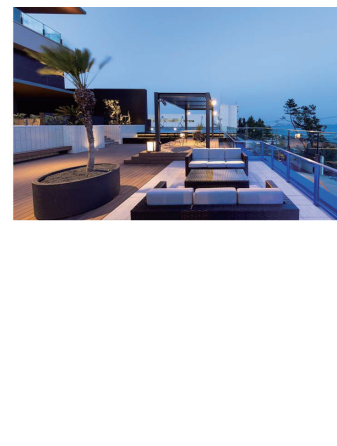
エレベーターのボタンはすべて非接触対応で、手をかざして操作ができる。また、エレベーターホール奥には小休止できるリフレッシュルームが併設されている。

事務所棟 2F
エントランス

2Fカフェテリアに通じるエントランスには、セキュリティ対策として顔認証による入退館管理システムを完備。一角にはソファが置かれ、ホテルロビーのような設えとなっている。

事務所棟 2F
カフェテリア

立地特性を活かした共用空間を整備。カフェテリアには、テーブル席のほか、さまざまなタイプの空間で構成されている。

事務所棟 2F
シーサイドテラス

カフェテリアから続くシーサイドテラスは、リゾートを思わせ周辺環境との調和が図られている。従業員の癒しやコミュニケーションの場となっている。

事務所棟 2F
手洗い場

カフェテリアへ通じる廊下のほか、カフェテリア内にも手洗い場を設置。衛生配慮として、非接触の自動水栓や自動水石けん供給栓、電気温水器でしっかりと手洗いできる環境が整えられている。

MFLP 市川塩浜Ⅱ



事務所棟 2・3・4F
みんなのトイレ

性的マイノリティ含む従業員配慮として、男女トイレとは別に、広めのみんなのトイレを設置。SDGsへの取り組みを解説するサインのほか、ALLのサインを併設。



事務所棟 2・3・4F
みんなのトイレ

トイレブースの横にはスタイリングコーナーが併設され、カーペットゾーンは靴を脱いで着替えや搾乳など多用途に使えるエリアになっている。性的マイノリティの方のみならず、すべての従業員にとって快適な空間。



事務所棟 2F
女性トイレ

2F女性トイレの洗面もリゾートをイメージしたゴージャスなデザイン。また、混雑緩和のためにコンセント付きのカウンターを設けたスタイリングコーナーを設置している。



物流棟 中央コア
トイレ入口

トラック運転手など物流業務に携わる従業員に対し、大きなビクトサインで、トイレの場所を掲示、案内している。



物流棟 中央コア
女性ドライバー休憩室

女性トラック運転手などへの配慮として、ドライバー休憩室を各階に配置。トイレのほか、リフレッシュのためにシャワー室を設置。シャワー室の床は乾きやすいカラリ床を採用している。



2・3・4Fトイレ図面

2・3・4Fには、男女トイレのほかに、個室完結型のみんなのトイレを設置。多様な働き方をサポートし、SDGsの達成に貢献している。



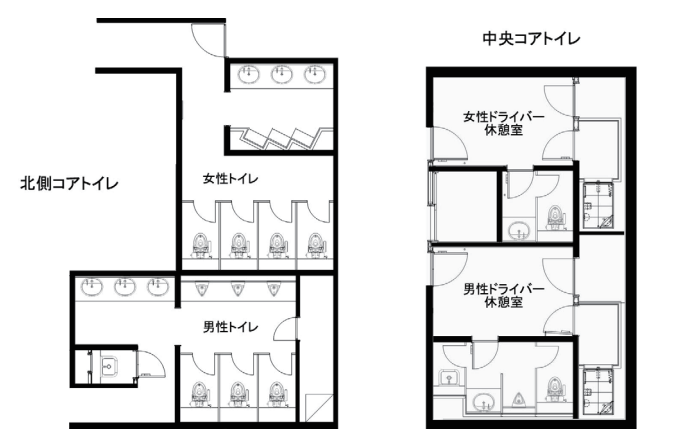
物流棟 中央コア
男性ドライバー休憩室

男性ドライバー休憩室は、大便器ブースのほかに小便器コーナーを設け混雑緩和を図っている。また、便器洗浄ボタンにも非接触器具を採用。洗面コーナーには、お湯で手洗いができる電気温水器を設置している。



物流棟 北コア
女性トイレ
スタイリングコーナー

プライバシーを配慮し、対面の洗面コーナーの鏡に移り込まないよう斜めに雁行配置されたスタイリングコーナー。荷物棚のほか、ヘアドライヤーなども利用できるコンセントを設置している。



北側・中央コアトイレ図面

北側コアの女性トイレには、洗面コーナーの鏡映りを抑制するため、スタイリングコーナーを斜めに設置。中央コアのドライバー休憩室には、トイレのほか男女ともにリフレッシュのためのシャワー室を完備している。

水まわりの特長

建物の特徴

「MFLP (Mitsui Fudosan Logistics Park) 市川塩浜Ⅱ」は、都心近接エリアに月島機械株式会社と三井不動産株式会社が共同で開発した、延床面積約18万㎡、多様性や環境に配慮した最先端の物流施設である。業界トップレベルのセキュリティ、BCP・感染症対策に加え、シーサイドテラスやカフェテリアなど立地の特性を活かしたリゾート感あふれる共用空間を整備。さらに、多言語対応サインや礼拝室、みんなのトイレなどを設置、グローバルで多様な働き方をサポート。さらに手洗い場の設置や非接触型のエレベーター、各階トイレの利用状況がわかるデジタルサイネージを採用するなど、万全な感染症対策を実施。また、4つの環境認証を取得。物流施設においても、持続可能な社会の実現に貢献している。

水まわりの特長

施設内には、SDGs対応の取り組みをサインで掲示。トイレにおいては、混雑緩和のため各階の利用状況がわかるデジタルサイネージを設置。また2～4Fには、性的マイノリティに配慮して個室完結型のみんなのトイレが設置され、フィッティングスペースも併設している。大便器は、節水性と連続洗浄可能なパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を採用。女性トイレは、洗面コーナーのほかにスタイリングコーナーを設け、混雑緩和を図っている。また、カフェテリアへの入口付近とカフェテリア内には、非接触で手洗いができる自動水栓と自動水石けん供給栓を採用した手洗い場を設置しトイレに行かずに手洗いができるなど、物流施設の概念を変えるデザイン性と機能性に優れた水まわりとなっている。

建築概要

名称	MFLP 市川塩浜Ⅱ
所在地	千葉県市川市塩浜1-12
施主	三井不動産ロジスティクスリートマネジメント株式会社
設計	鹿島建設株式会社 建築設計本部
施工	鹿島建設株式会社
竣工年月	2022年3月
敷地面積	82,652.23㎡
建築面積	49,088.24㎡
延床面積	183,824.00㎡
構造・階数	鉄筋コンクリート造、鉄骨造・地上4階

おもなTOTO使用機器

パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式:CFS49*系
ウォシュレットPS(擬音装置「音姫」付きエコリモコン):TCF5534AUP
ウォシュレットP:TCF589AEY
棚付二連紙巻器:YH701
自動洗浄小便器:UFS900R
洗面器:LS722CM、L582CMS
手洗器:L724
台付自動水栓:TLE26*系、TENA12BL
自動水栓一体形電気温水器:REAH03B11S41AK
自動水石けん供給栓:TLK02S01J
クリーンドライ(ハンドドライヤー):TYC320W
コンパクトオストメイトバック:UAS81*B2NWX
背もたれ:EWC383CR
パブリック用手すり:T112CL9、T112HK7R、T112CU22